

3年ぶりにリアルイベント「ちょうふチャリティーウォーク2022」開催。

親子連れやグループで市内のチェックポイントを巡るスタンプラリーの「第14回ちょうふチャリティーウォーク」が3年ぶりにリアルで復活する。コロナ禍でここ2年は中止になっていたが、ワンコイン(参加費大人500円、高校生以下100円)で誰でも参加できる大型の市民活動として人気のイベント。今年は10月22日(土)の午前10時に調布駅前広場をスタートして布多天神社、サレジオ教会、深大寺、深大にぎわいの里、KDX 調布ビル(前のマイクロソフトのビル)を巡り調布駅前にゴールする約5キロ、2時間のコース。ちょうふチャリティーウォーク実行委員会(水田征吾委員長)が主催し運営する。事務局は国領のあくろす2階の市民活動支援センターに置かれている。

センター長の高木直さんに聞いた。「時間を競うラリーではないので、楽しく歩いてもらいたい。サレジオ教会では当日結婚式が予定されており、運が良ければ花嫁さんの姿を見ることが出来るかも。深大にぎわいの里では調布の地場野菜を買うことも出来ますね」と話す。午後4時までにゴールすれば参加賞としてノートやクリアファイルが貰える。参加費は市内で活動する団体を応援する「えんがわファンド」の原資になる。「3年前には503人の参加で38万8712円の寄付をしました」と高木センター長。

11月6日(日)にはその市民活動支援センターが主催・運営するイベント「えんがわフェスタ」が3年ぶりにこちらでもリアルで開催。今年のテーマは「地域の居場所を考える」。各グループに分かれて子育てママ、青少年、多世代の居場所を訪ねて話を聞き、フィードバックする。青少年などの居場所探しが全国的に注目されている。居場所に関わりたい人には絶好のイベントだ。(大泉 清)

市役所前庭ではライブの特設ステージもある調布市商工まつり

第67回調布市商工まつりが10月8日(土)と9日(日)に市役所前庭とたづくりの「むらさきホール」で開催される。市役所前庭では各種模擬店や地元の野菜の物販があり、特設ステージではバンド BARAKA のライブや市内で活躍するプロレス「シークレットベース」の公開演技がある。会場ではお楽しみ抽選会もある。

さかなクンの映画「さかなのこ」は市内の映像会社が制作

ギョギョツを連発し、ユニークなキャラで人気のさかなクンの自伝的エッセー「さかなクンの一魚一会～まいにち夢中の人生！～」(講談社刊)を映画化したのは市内の制作プロ「ジャンゴフィルム」。イオンシネマシアタス調布でも上映されている。映画のまち調布の映像制作会社の作品として、調布駅前にある市の観光案内所「ぬくもりステーション」にもポスターが貼られている。

【FC 東京応援記】

9月18日は今シーズン2度目の国立競技場でのホームゲーム。観衆は50,994人と過去最高の入り。これもミニライブや1500発の花火等の試合前演出と総力をあげてのプロモーションの成果だろう。この最高の雰囲気ならば勝つしかない。東京は前節での不甲斐なさを払拭するように、序盤からボールを保持して、相手を自陣に押し込む。そして、28分には森重一佳史扶ーレアンドロとつないで先制点！追加点は後半31分。スウォビィクーフェリッピー三田とつないでドライブのかかつたミドル、弾いたところをアダイウトンが決めた！いや～国立では無双です。(日比生)

ちょびット

調布社協 インフォメーション

No.14



10月から赤い羽根共同募金運動が、全国一斉に始まりました。市内でご協力いただいた募金は、東京都共同募金会で取りまとめ、主に市内の福祉施設や団体の自立支援のための活動や環境整備など、自分の地域の福祉のために配分されます。募金は社会福祉協議会、市役所(福祉総務課)、神代出張所などの窓口で承ります。今年も皆様のご協力、お待ちしております。

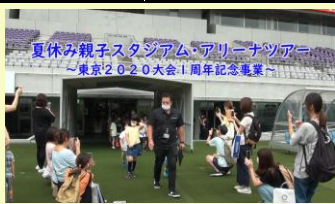

2022年10月 番組表



＜調布市民放送局の番組を見ることができます＞

◆ 姉妹都市木島平村のケーブルテレビ「ふう太ネット」で放送中！

調布 C A T C H J:COM 111chにて1日2回放送

テレビ番組	月	火	水	木	金	土	日
	8:25 17:25	8:25 17:25	8:25 17:25	8:25 17:25	8:25 17:25	8:25 17:25	8:25 17:25
	1日 15日	<p>①東京2020大会1周年記念事業「夏休み親子スタジアム・アリーナツアー」 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会が行われて1年。夏休みも終盤の8月25日、競技会場を見学するイベントが開催され、午前と午後合計79名の親子が参加。実際にサッカーやラグビーの競技が行われた東京スタジアム、バドミントンや車椅子バスケットの行われた武蔵野の森総合スポーツプラザのアリーナでその雰囲気を実体験しました。1年前の様子もご覧下さい。</p> 					
16日 31日	<p>①第62回調布市民体育祭～ダンススポーツ大会～ ダンススポーツ大会が3年ぶりに開かれ、10組20名のダンス愛好家がエントリーしました。参加者は元気にそして優雅にダンスを楽しみました。</p>  <p>②サークル紹介「さんもく会」 男だけの料理教室「さんもく会」の活動を紹介します。先生から時には厳しい指導を受けながらも、男性が楽しそうに料理に取り組んでいる様子をご覧ください。</p> <p>③サークル紹介「サウンド・ドラマ研究会」 ラジオドラマの台本を声に出して練習する「サウンド・ドラマ研究会」の活動を紹介します。メンバーは矢田稔さん(俳優・声優)の優しい指導を受けて、役になりきった感情表現を目指しています。</p>						




ラジオ	「調布わくわくステーション」(毎週月曜日、21時45分～22時00分)		
	調布 FM:83.8MHz HPからは、インタビューの様子を映像でご覧いただけます。どうぞお楽しみに！		
	月	放送日	内容
10月	3日(再放送)	宮本苑生の詩の世界	村尾イミ子詩集「花忍の花蔭から」より抜粋してお送りします。 朗読:峯田里香子
	10日(再放送)	村尾イミ子詩集より	
	17日(再放送)		
	24日(放送) 31日(再放送)	ゲスト:山本ゆきのさん (お座敷歌 ゆきの会開催、三味線奏者)	細棹三味線を主とし、お座敷唄や長唄等の古典曲から現代・オリジナル曲等、独自のスタイルで三味線音楽を発信している。 インタビューア:柴田紀恵子

HP 新型コロナウイルスの影響で、家で過ごされている方、この機会に地域の情報を見ませんか！
インターネットで、いつでもすべての番組を見ること・聴くことができます。👉 調布市民放送局で検索


<http://chofu-catch.or.jp/> (公式HP)
(すべての番組2015年～現在まで)

<http://chofu-catch.sakura.ne.jp/> (アーカイブサイト)
(すべての番組2004年4月～2015年3月)

<https://www.facebook.com/chofubroadcast> (フェイスブック支局) (2015年～)






【公式HP】 【アーカイブサイト】 【フェイスブック支局】



市内で特殊詐欺件数が45件 偽の銀行員、警察官からの電話に注意
市内で8月末までに特殊詐欺が45件(被害額約7072万円)発生している。発生件数は都内でも最上位だ。調布警察署(電話042-488-0110)は「偽の銀行員、警察官、市役所職員からの電話で被害に合うことが多い。お金やキャッシュードの話が出たらその電話は詐欺です」と注意喚起。

10月29日に調布市総合防災訓練 「電子学習室」で防災対策を学ぶ



10月29日(土)に多摩川河川敷で調布市総合防災訓練、午後から駅前広場でハシゴ車などの展示。調布消防署(電話042-486-0119)では「冬が近づき、住宅火災の多い季節になりました。東京消防庁のHPの【電子学習室】では、住宅火災予防などが自宅で学べます。ぜひ利用してください」と呼び掛け。

＜ご意見・ご感想をお待ちしています＞ 同合わせ先 <http://chofu-catch.or.jp/contact> ☎ 090-5576-1429
郵便 〒182-0022 調布市国領町 2-5-15、調布市民プラザあくろす 2階 市民活動支援センター119
[編集・発行] NPO 法人調布市民放送局 (事務所) 〒182-0035 調布市上石原 1-48-14